

FUJI OIL GROUP 2012

第84期 年次報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

Global & Quality

二つとない、をつくる。

不二製油

証券コード：2607

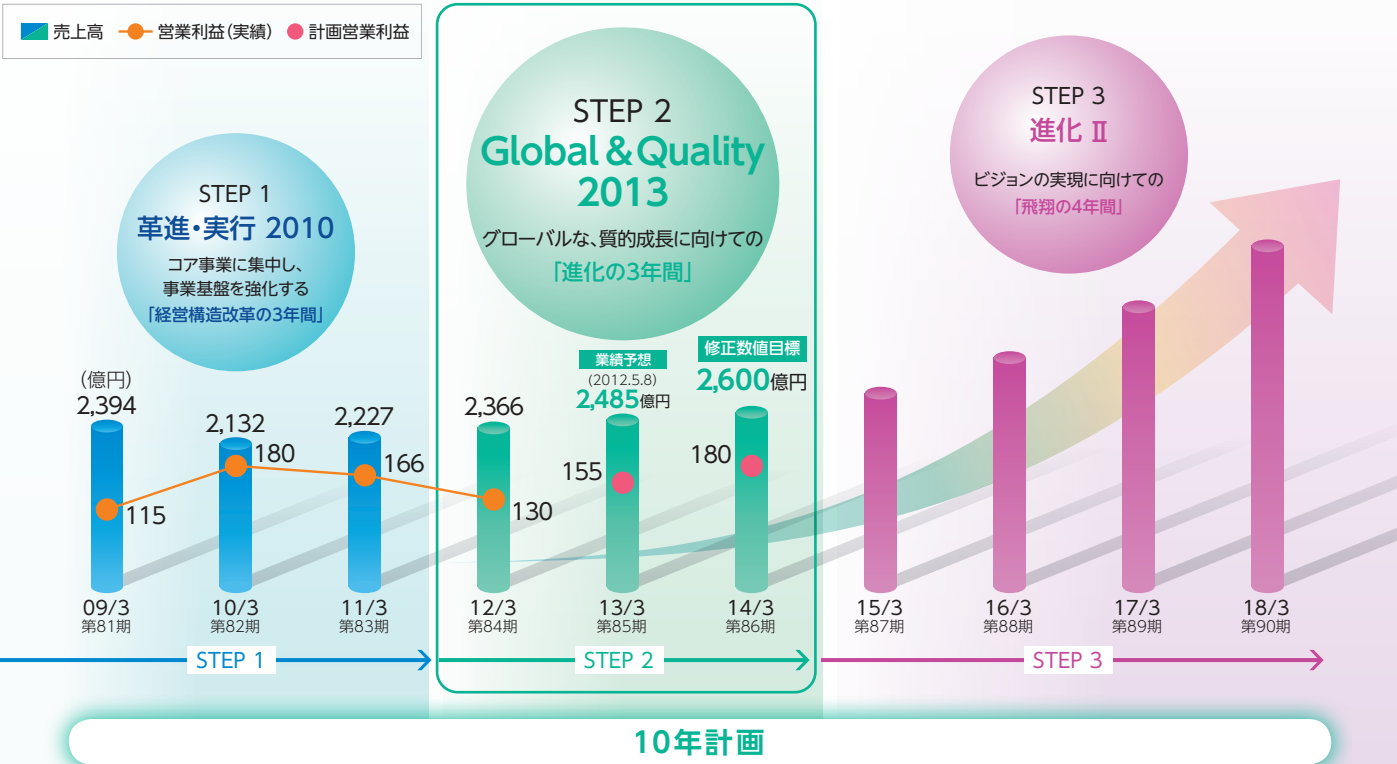
中期経営計画「Global & Quality 2013」(2011年4月1日～2014年3月31日)

「二つとない技術力、海外力で競争優位を築き、グローバルに成長を果す企業グループ」

不二製油では、2011年5月に新たな中期経営計画を策定しました。中期経営計画では、2014年度(第87期)に向け当社が目指す姿として「二つとない技術力、海外力で競争優位を築き、グローバルに成長を果す企業グループ」を掲げております。具体的には、コア事業の深掘りや新素材・新事業の創出、海外での新成長、提案営業・顧客とのコミュニケーションの強化、また、CSR(企業の社会的責任)活動の充実を重点課題としております。本年度は、中期経営計画の2年目にあたり、掲げた目標に向かって事業展開を開始しております。

基本方針

- 1 グローバル経営の推進
- 2 技術経営の推進
- 3 サステナブル経営の推進



中期経営計画「Global & Quality 2013」初年度(2011年度)レビュー

2011年度の業績について

中期経営計画の初年度にあたる2011年度の連結通期業績は、売上高が2,366億円で中期経営計画に対して70億円の未達でしたが、対前年比では139億円の増収となりました。営業利益は130億円で中期経営計画に対して29億円の未達、対前年比では36億円の減益となりました。2011年度は、欧米不況と原料高騰の中、チョコレート用油脂の市場低迷が大きく影響した中期経営計画1年目となりました。

2011年度に取り組んだ施策と成果 — 基本方針に沿って

①グローバル経営

国内においては、東日本大震災の際に供給を切らさない工夫により顧客関係力を強化することができました。これにより縮小傾向にある国内市場で販売数量を拡大しています。豆乳事業の収益改善、販売力の強化を目的とした国内販社の統合、オーム乳業株式会社の株式100%取得を行いました。環境面では、CO₂・廃棄物削減などの取組みが着実に前進、また、社内情報システムの基盤強化を図りました。海外においては、アジアでは製菓・製パン素材が数量面で110%増、中国での提携先との関係強化、東南アジア地域統括会社及び南米ブラジルでの販売会社の設立、タイのフジオイル(タイランド)、ジャカルタのムシムマス-フジも稼働の準備が整いました。また、タイ・バンコクと中国広州で新しいフジサニープラザの設置、たん白素材関係では中国メーカーとのアライアンスの推進、グローバル人材育成では海外早期トレーニー制度を開始いたしました。

②技術経営

技術経営については、コア技術の深掘りで将来に繋がる幾つかの成果が始まっています。大豆の新分画技術への取り組みや、多糖類、β-コングリシニンでの新原料発掘が挙

げられます。また、念願のインドネシア研究所とのパーム共同研究も始まっています。

③サステナブル経営

サステナブル経営では、「CSR浸透に向けた」推進体制の構築を行いました。環境配慮の経営としては、再資源化率99.8%を達成、南海地震に備えた地震災害事業継続計画BCPの策定、3億円の省エネ投資を実施しております。

中期経営計画最終年度(2013年度)の数値目標修正について

チョコレート用油脂市場の低迷や原料、原油の高止まり等、厳しい経営環境が当分続くものと判断し、中期経営計画の最終年度にあたる2013年度の定量目標を次のとおり修正いたしました。

経営指標	修正前の2013年度目標	修正後の2013年度目標
連結売上高	2,750億円	2,600億円
連結営業利益	220億円	180億円
連結営業利益率	8%	6.9%
海外営業利益比率	40%	25%
連結ROE	10%	9%

中期経営計画の当初計画からしますと多少の遅れが出ることとなりますが、中期経営計画達成の鍵はアジアの成長をいかに不二製油の成長に取り込むかにあります。確実に取り込むための施策・布石を継続して着実に打つことにより、中期経営計画の実現を図ります。

アジアを中心としたグローバル需要の獲得と 国内市場のシェア向上を図ります

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2011年度の事業の概況とともに、今後の方針についてご説明させていただきます。

2011年度の業績について 総括をお願いします

食品業界におきましては消費者の節約志向・低価格志向が依然として強く、原料価格の再高騰や新興国からの競合他社の参入などにより厳しい情勢が続いています。このような状況の中、当社グループは新中期経営計画「Global & Quality 2013」を掲げ、顧客ニーズに即した製品開発と高機能素材の供給、提案営業の強化により販売を拡大し増収を確保いたしました。利益面では生産方法の合理化などによるコスト削減に努めましたが、原料高騰の影響が大きく減益という結果になりました。

市場別で見ますと、国内は東日本大震災の影響や少子高齢化などによるマーケットの縮小が懸念されましたが、減益幅は約2億円と比較的小幅に留まりました。一方で、海外は原料・原油の高騰と主力のチョコレート用油脂の低迷によりアジアと欧米で合計32億円の減益となり、業績に大きな影響を及ぼしました。



代表取締役社長
海老原 善隆

中期経営計画の初年度として 取り組まれた施策をお聞かせください

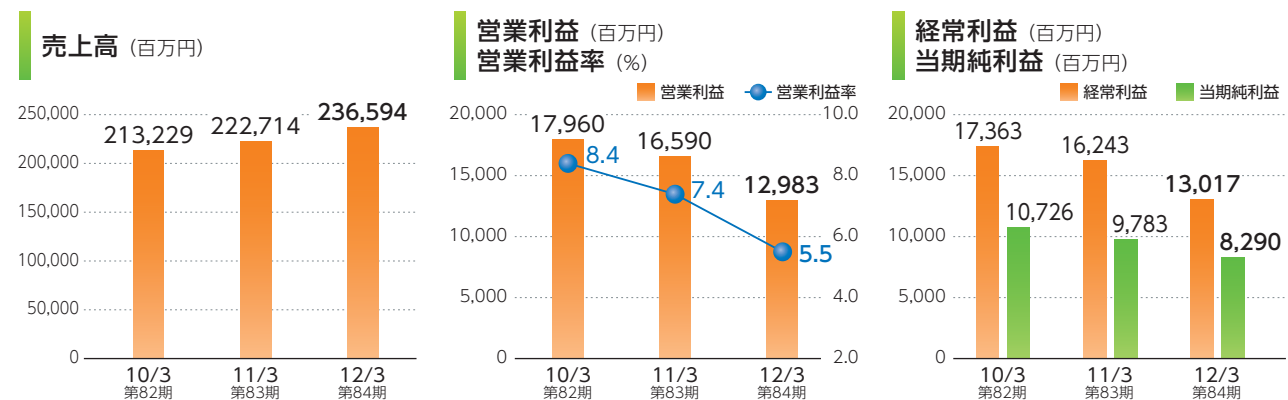
このような厳しい結果となりましたが、2011年度は中期経営計画「Global & Quality 2013」の初年度として、今後の成長につながる、さまざまな施策に取り組みました。

まず、昨年7月にはタイ現地法人フジオイル(タイランド)で建設を進めていた工場が竣工。製菓・製パン需要の拡大が期待されるタイに生産・販売拠点を設立し、メコン川流域のカンボジア・ベトナムにも商圏を拡大していく体制を整えました。次に、昨年8月にはインドネシア技術評価応用庁とのパームの生産性向上と高品質化に向けた共同研究に調印し、今年4月にはジャカルタのパーム農園所有者との合併事業で専用工場が稼働しています。さらに、顧客とともに新製品・新メニューを共同開発する「フジサニープラザ」を昨年7月にタイのバンコク、10月には中国・広州に開設しました。これにより

顧客とのコミュニケーションを密にし、新製品を積極的に提案する体制が整いました。そして、今年2月にはシンガポールに、アジア地域の統括会社「FUJI OIL ASIA PTE.LTD.」を設立、アジア地域におけるグループ会社のシナジーを発揮し、営業力を高めていきます。

国内では今年4月1日付で販売会社三社を統合し、株式会社フジサニーフーズを発足しました。国内市場において生産・販売・開発部門が一体となった提案営業力を強化し、顧客との信頼関係を構築していきます。

この他、昨年5月には日本政策投資銀行が主催する「環境格付投資」において最高位Aランクを取得し、それに基づく低金利融資を受けることができました。これは当社グループの環境配慮型の製品展開と、環境負荷低減への取り組みが評価されたものと考えております。さらに、昨年10・11月には私がBSジャパン「KANDAN」に出演させていただき、不二製油の製品の特長や強みを紹介するなど、PR活動に努めました。



(注) 上記グラフの数値はいずれも連結ベースの数値です。

トップメッセージ

Q 次に、2012年度の取り組み方針についてお聞かせください

A 当社グループは中期経営計画の2年目を迎え、グローバルな質的成長を図り、市場変化への対応を加速する1年と位置づけ、次の3点の基本施策に取り組んでまいります。

1点目は「グローバル経営体質の構築」です。当社グループでは、これまで国内の体制は整備されていましたが、海外においては十分でない面があったように思います。そこで海外でも人的・物的資源を容易に投入できる体制を構築します。その一環として海外の販売に携わるトップ5名に現地の人材を登用し、営業力を強化しています。当社が得意とする提案営業力をベースに、現地の人材ならではのコミュニケーション力によって顧客との信頼関係を構築し、市場を開拓していきます。2点目は「質の国内の推進」です。国内市場で付加価値提案と顧客との関係を強化して、シェアの維持・拡大を図るとともに、これまで未開拓であった外食・パン市場に向けて重点的に営業を展開します。

3点目は「量の海外のさらなる推進」です。特に、中国やアジア市場でグループ力を結集し、製菓・製パン素材事業の確かな成長を実現していきます。

こうした施策を推進することにより、2012年度の通期連結業績は、売上高119億円増の2,485億円、営業利益25億円増の155億円と、増収増益を予想しております。なお、中期経営計画の最終年度となる2013年度につきましては、今後も厳しい経営環境が継続するものと予想されることから、海外での目標達成は一定の期間を要すると判断し、目標値を修正いたしました(数値目標はP.1～P.2参照)。

Q このたび、役員退職慰労金制度を廃止された理由を教えてください

A 当社グループでは、これまで役員が退任まで職務に精励できるようにインセンティブを重視して役員退職慰労金制度を設けており、事業の成長に一定の目的を果たし

てきたと考えております。しかしながら、近年ではコーポレートガバナンスの観点から、報酬の透明性と業績連動性を重視した役員報酬の整備が求められるようになり、既に多くの企業で廃止している現状です。こうした背景から制度廃止を決定した次第です。

新しい役員報酬では、月次の基本報酬と業績目標の達成度に応じた賞与、中長期的な業績に連動する株価連動型報酬の3点から構成されます。株価連動型報酬とは、報酬の一定額を役員持株会に拠出し、自社株の購入に当てる仕組みで、取得した株式は原則として在任期間中は保有することになります。この制度の導入により業績や株主価値との連動性を高め、中長期の業績向上に対する取締役の士気向上を図ります。なお、監査役報酬につきましては、独立性や中立性を担保するため基本報酬に一本化します。

Q 最後に株主の皆様へのメッセージをお願いします

A アジア新興国の中間所得者層は2000年の2.2億人から2010年には9.4億人と拡大し、既に米国とEUを合わせた人口を上回っています。そのアジア市場では日本のコンビニが2012年に5万店を超えるなど、食の欧風化を超えて日本化が進んでいるといっても過言ではありません。また、動物資源から植物資源へのシフトが顕著に見られるなどヘルシー志向も強まっています。こうした市場環境は、パーム油や大豆を主力とし、「食のおいしさと健康素材」を追求する不二製油には追い風であることは間違いありません。当社グループは、中期経営計画「Global & Quality 2013」の目標達成に向けて、大きなビジネスチャンスが広がるアジアでの成長を重点課

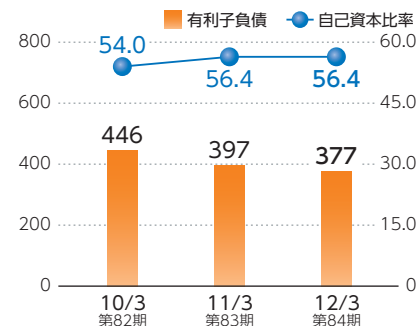
題に積極果敢に取り組んでまいります。

また、安全・品質・環境の最優先を経営の前提として、コンプライアンスの徹底や内部統制システム、リスク管理体制の充実を図り、食品メーカーとしてすべてのステークホルダーの皆様から信頼される企業を目指し、企業価値の向上に努めてまいります。

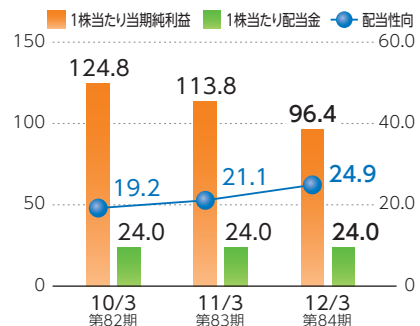
なお、当社グループは株主の皆様への利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけております。次代の成長に備える内部留保を確保しつつ、長期的な視点に立った安定的かつ適正な利益配分を第一に考えております。2012年度の期末配当金につきましては1株12円とし、年間の配当金は24円とさせていただきます。次期につきましても年間配当金24円を予定しております。

株主の皆様には当社の事業にご理解を賜り、変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

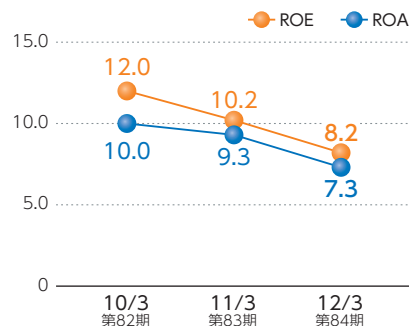
有利子負債(リース債務除く)(億円) 自己資本比率(%)



1株当たり当期純利益(円) 1株当たり配当金(円) 配当性向(%)



ROE(%) 自己資本当期純利益率 ROA(%) 総資産経常利益率



(注) 上記グラフの数値はいずれも連結ベースの数値です。

グローバル経営推進のための施策を 確実に実行しています。

当社グループは世界各国に拠点を有し、グローバル展開を推進しております。

なかでも、アジアには、不二製油にとってフォローの風が吹いています。

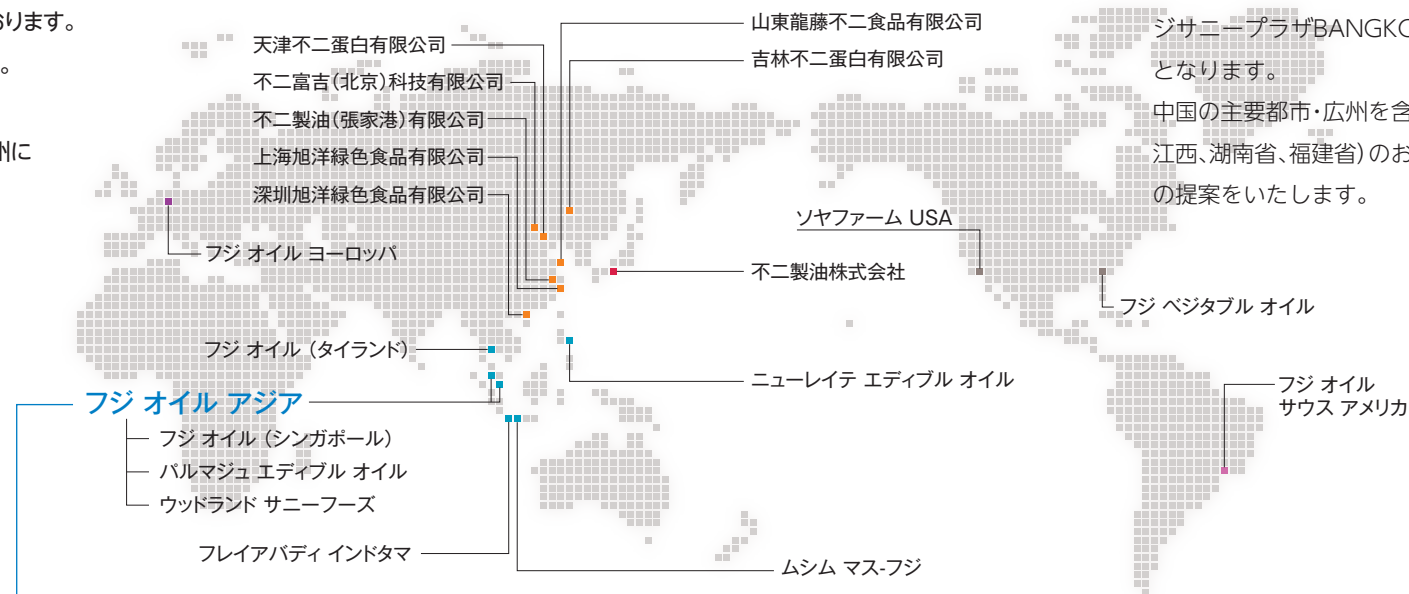
2011年度には、成長著しいアジア市場での事業の一層の効率化と拡大を目的として、シンガポールに地域統括会社、バンコクおよび広州にフジサニープラザを設立いたしました。

アジア地域統括会社を設立いたしました。

シンガポールにある販売会社「Fuji Sunny Foods Corp. Pte. Ltd.」を母体に機能を付加し、アジア地域統括会社「Fuji Oil Asia Pte. Ltd.」を設立いたしました。

「Fuji Oil Asia Pte. Ltd.」は、アジア地域における経営資源の効率的活用、事業基盤の整備、グループ会社におけるシナジーの最大化、新規事業の創出などを担うとともに、市場変化に対応した迅速な意思決定を行ってまいります。

不二製油グループは、中期経営計画「Global & Quality 2013 - For Sustainable Growth - 」（対象期間：2011～2013年度）の基本方針として「グローバル経営の推進」を掲げており、特に「量の海外」を目指し、世界の伸びる市場にグループ力を結集する方針であります。成長が見込まれるアジアは中国と並んで重点市場であり、事業の拡大を図るため統括会社を設立いたしました。



フジ オイル アジア FUJI OIL ASIA PTE. LTD.

会 社 名	Fuji Oil Asia Pte. Ltd.
所 在 地	シンガポール
資 本 金	200,000シンガポールドル(不二製油株式会社100%出資)
主 な 業 務 内 容	・アジア地域の事業促進、新規事業の企画 ・統括対象会社への業務支援と域内グループ会社連携の推進
設 立	2012年2月
統括会社傘下の 拠 点 所 在 国	シンガポール、マレーシア、タイ、インドネシア、フィリピン

不二製油(張家港)有限公司が フジサニープラザ広州を設立いたしました。

不二製油グループの不二製油(張家港)有限公司(中華人民共和国江蘇省張家港市)は、中国・広州に「フジサニープラザ広州」を開設いたしました。

フジサニープラザは、お客様と不二製油グループの営業・開発スタッフがコミュニケーションを図りながら、新製品・新メニューを共同開発するスペースとして設立され、海外ではフジサニープラザBANGKOK(タイ)に続き、4 拠点目となります。

中国の主要都市・広州を含む華南地区(広東省、広西、江西、湖南省、福建省)のお客様への情報提供、新製品の提案をいたします。



オープニングセレモニー



フジサニープラザ広州の様子

海外のフジサニープラザ

フジサニープラザは、お客様と当社グループの営業・開発スタッフがコミュニケーションを図りながら新製品や新メニューを開発するスペースで、当社グループの「提案営業」の重要な拠点です。国内はもとより海外でのフジサニープラザは、シンガポール(2001年)、上海(2009年)、バンコク(2011年)、広州(2011年)の4拠点となりました。



フジサニープラザ広州

不二製油の技術を活かした製品を開発しています。

新製品 油脂加工食品

スーパータフロング(業務用フライ油)

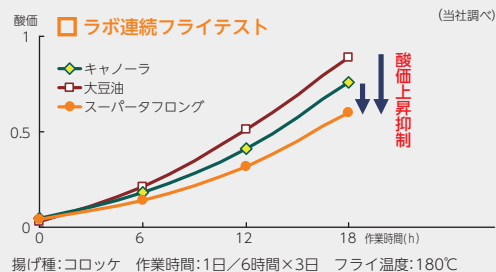
タフに使えておいしさキープ 独自技術で、使用時間の延長を実現

当社独自の「酸価上昇抑制技術(CAV製法)」により使用日数が延びたことにより油の交換回数も減らせるようになりました。また、パーム油高配合により酸化に強く、カラッと揚げり冷めてもサクサクとして食感が持続、あっさり風味で油っこくないフライ油です。環境(エコ)とコスト、さらに美味しさ(品質)を兼ね備えた製品です。業務用でご利用いただく商品です。



製品規格

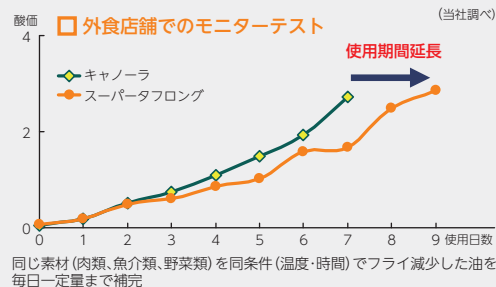
名 称	食用油脂
原材料名	食用パームオレイン、食用大豆油、乳化剤、酸化防止剤(V.E)、クエン酸Na、シリコーン
内 容 量	16kg
賞味期限	製造後730 日



酸価*の
上昇を抑える
ことで

- ① フライ油の使用日数が延びる
- ② 油の交換回数が減る
- ③ 廃油が減る
- ④ おいしさが持続する

*酸価: 油脂中の遊離脂肪酸量を示す値



パーム油
高配合
により

- ① 酸化に強い
- ② カラッと揚げり、ニオイも少ない
- ③ 食感がサクサク、冷めても持続
- ④ あっさり風味で油っこくない

※フライ油の着色、作業性は従来油と変わらずご利用いただけます。

新製品 たん白加工食品

調整豆乳 まめてつ

調製豆乳に鉄分4.0mgを 強化した「まめてつ」

当社の調製豆乳に鉄分4.0mgを強化した「調製豆乳まめてつ」をリリースいたしました。植物性でノンコレステロールです。独特の後味を麦芽エキスの香ばしさですっきりと仕上げており、また、砂糖は三温糖を使用しています。なお、本商品は業務用で、主に学校給食市場向けに販売されております。



製品規格

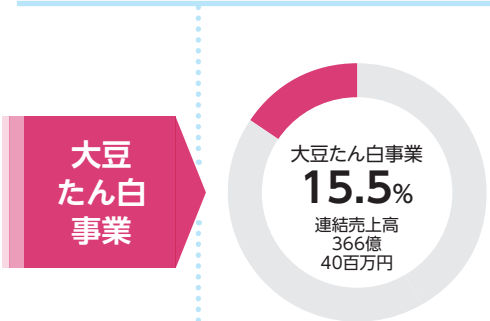
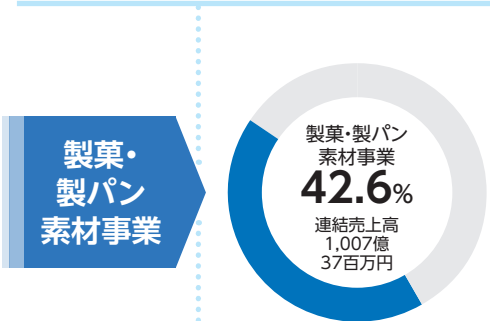
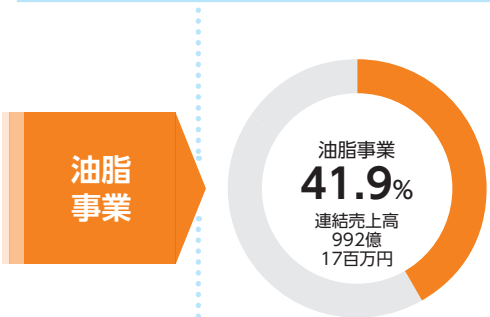
名 称	調製豆乳
大豆固形分	6%以上
原 材 料 名	大豆(遺伝子組換えでない)、砂糖、植物油脂、麦芽エキス、食塩、寒天、乳酸Ca、香料、安定剤(セルロース、増粘多糖類)、乳化剤、pH調整剤、ピロリン酸鉄
商 品 形 態	125ml × 18個入り
賞 味 期 限	120日
保 存 方 法	直射日光をさけ、常温を超えない温度で保存してください
アレルギー物質	大豆

栄養成分表示 1本(125ml)当たり

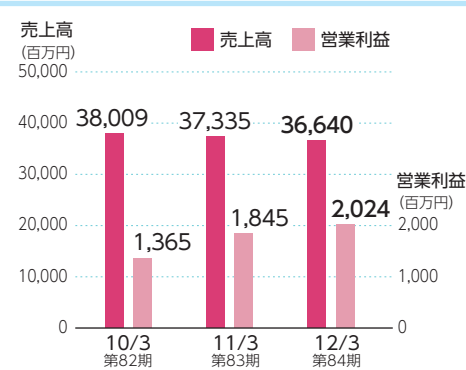
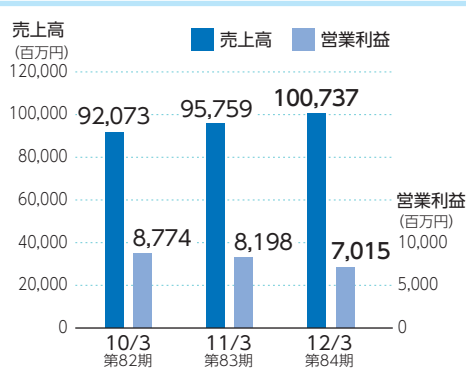
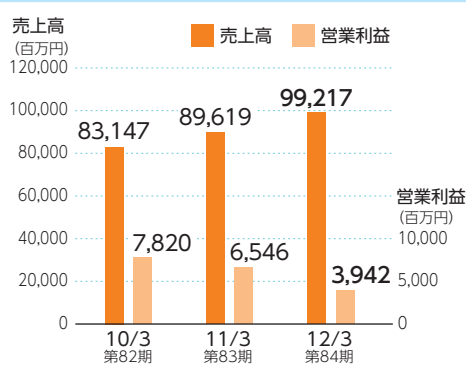
熱 量	71 kcal
たん ぱ く 質	4.6 g
脂 質	4.0 g
炭 水 化 物	4.2 g
ナ ト リ ウ ム	90 mg
カ ル シ ウ ム	62 mg
鉄	4.0 mg
コ レ ス テ ロ ー ル	0 mg

連結セグメント別の概況

売上構成比



売上高・営業利益の推移



取扱商品

油脂

- ・チョコレート用油脂
- ・製菓用油脂
- ・冷菓用油脂
- ・フライ用油脂
- ・クリーム用油脂
- ・乳化油脂、粉末油脂、潤滑・離型油



チョコレート

- ・カラーチョコレート
- ・製パン用チョコレート
- ・アイスチョコレート
- ・コーティング



乳化・発酵食品

- ・クリーム
- ・マーガリン
- ・フィリング・チーズ素材

食品素材輸入

- ・粉乳調製品
- ・冷凍生地
- ・調理用素材



大豆たん白素材

- ・粉末状大豆たん白
- ・粒状大豆たん白

大豆たん白機能剤

- ・水溶性大豆多糖類
- ・大豆ペプチド
- ・大豆β-コングリニニン

大豆たん白食品

業績の概要



国内 主要原料価格の上昇によりチョコレート用油脂の採算は悪化しましたが、ヤシ油・パーム油・フライ用油脂の販売が好調に推移し、増収・増益となりました。

海外 原料価格が高値で推移してパーム油の売上高は前年を上回りましたが、ココアバター相場の影響を受けてチョコレート用油脂の販売価格が下落して採算が悪化し、全体では増収・減益となりました。



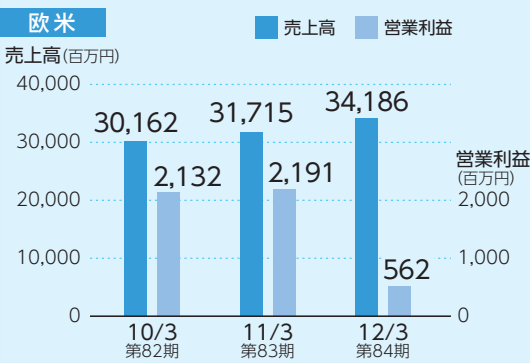
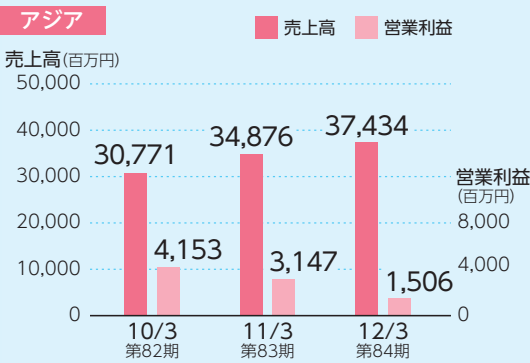
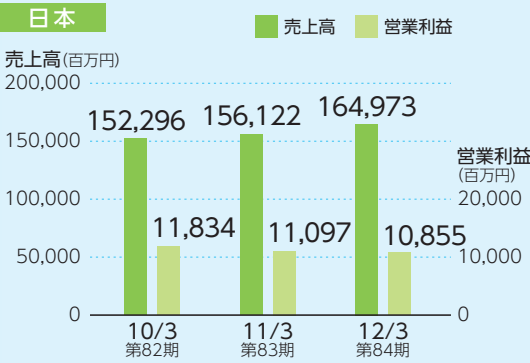
国内 業務用チョコレートは、カラーチョコの販売が減少し減収となりました。マーガリン・ショートニングは、パン用が増加し増収となりましたが、原料価格の上昇によりクリーム・マーガリンの採算は悪化しました。製菓・製パン素材輸入販売は、粉乳調製品・ココア調製品・バター調製品が増加し、増収となりました。同部門の国内全体は、増収・減益となりました。

海外 業務用チョコレート、マーガリンの中国・東南アジアでの販売が好調に推移して売上高は前年を上回りましたが、原料価格上昇により採算が悪化し減益となりました。



大豆たん白素材は、冷食・惣菜用途、加工食品用途が増加しましたが、米国ソレイ社との合併解消により水産用途、健康食品用途の売上高が減少し、減収となりました。大豆たん白機能剤は、発酵培地用途と輸出が増加しましたが、飲料・麺・米飯用途が減少し、減収となりました。大豆たん白食品は、即席麺市場・弁当給食市場向けが増加し、増収となりました。豆乳の売上高は前年を上回り、利益面でも改善しました。

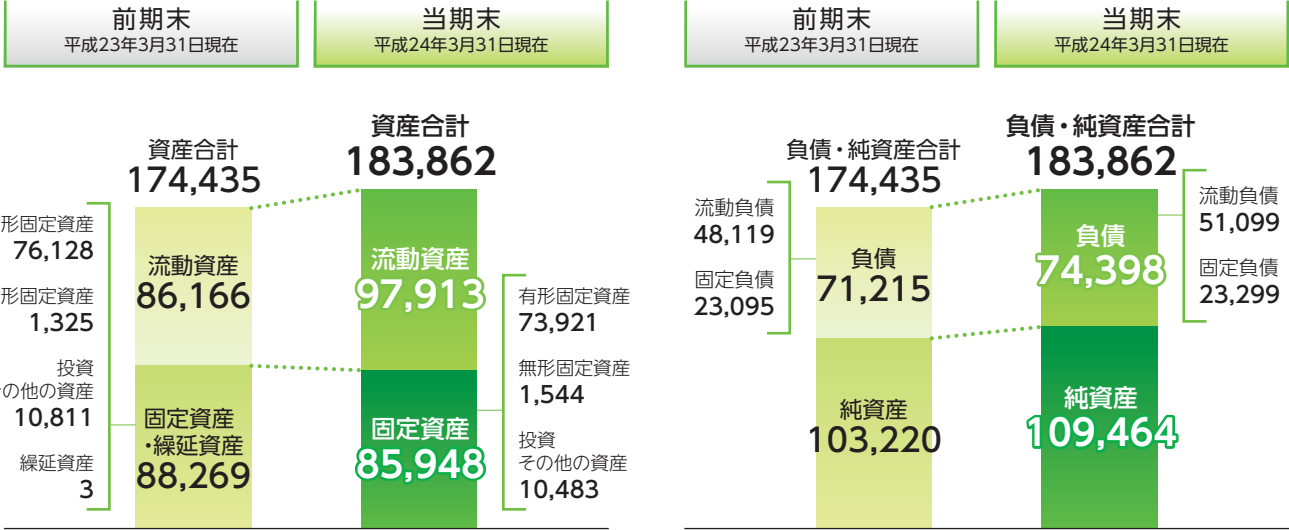
地域別の状況



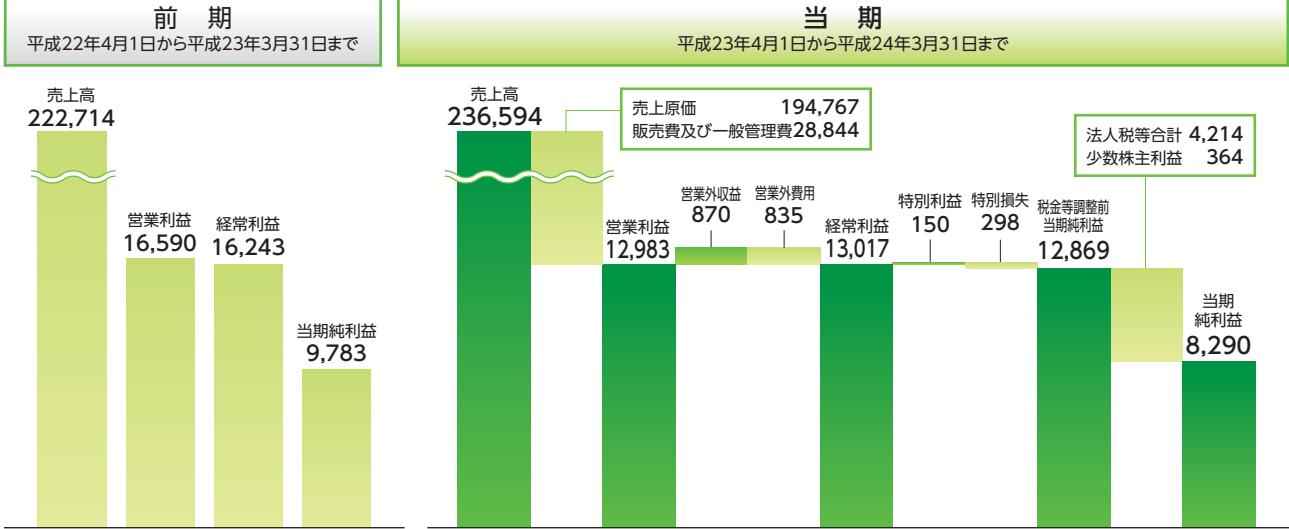
(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



トピックス

当社 阪南事業所が平成23年度
厚生労働大臣賞(食品衛生優良施設表彰)を受賞

当社、阪南事業所(大阪府泉佐野市)のチョコレート3工場が、平成23年度厚生労働大臣賞(食品衛生優良施設表彰)を受賞いたしました。
この賞は、食品衛生の普及向上、食品衛生行政に対し功績があり、優良と認められた施設に与えられるもので、今回の受賞に対しては、日常的に製造環境の改善を行い、施設の維持管理に努めたこと、また定期的に食品衛生に関する従業員教育を行ったことなどが評価されました。



オーム乳業株式会社の株式の取得(子会社化)

2012年3月23日にオーム乳業株式会社(以下「オーム乳業」という。)の株式を取得し、同社を子会社化するための株式譲渡契約を締結いたしました。
オーム乳業は、洋菓子店向け業務用生クリームを主力製品とした乳製品の研究開発型メーカーであり、その高品質な製品から特に高級洋菓子店において根強いリピーターを多く抱え、強いブランド力を保有しております。近年では、その高い品質が認められ海外からも取引を求められるケースが増えつつあります。
今般当社は、オーム乳業が有する経営資源を活かし、製菓・製パン市場のお客様のニーズに応えるとともに、新製品開発や海外展開での協業により事業を強化することが、両社の企業価値向上に繋がるものと判断し、オーム乳業の株式を取得いたしました。

国内の販売会社三社の統合

当社は、2012年4月1日付で不二バター株式会社(本社:大阪府豊中市、不二製油100%出資)、ケイ・ピー食品株式会社(本社:東京都中央区、不二製油100%出資)及び、ワルツファンシー株式会社(本社:愛知県名古屋市中川区、不二製油100%出資)の販売会社三社を統合し、株式会社フジサニーフーズ(大阪府豊中市)を発足いたしました。
不二バター株式会社、ケイ・ピー食品株式会社、ワルツファンシー株式会社の三社はそれぞれ地域に密着し、製菓・製パン素材を販売してまいりました。今後の不二製油グループの日本国内における販売戦略を検討した結果、この三社を統合し経営の効率化を図るとともに提案営業力を一層強化し、お客様へのご要望にお応えすることで、将来にわたって事業を発展させてまいります。

【株式会社フジサニーフーズの概要】

設 立	2012年4月1日
本社所在地	大阪府豊中市利倉3-12-12
資 本 金	99百万円
株 主	不二製油株式会社(100%)
売 上 高	100億円(2012年度見込み)
従業員数	約80名
事 業 所	本社 大阪府豊中市 東京支店 東京都中央区 名古屋支店 愛知県名古屋市中川区

□ 持続可能なカカオ調達に向けての取り組み WCFへの加盟

世界カカオ財団(World Cocoa Foundation)は、カカオ農家が品質の高いカカオをより多く生産し、効率的に販売することで収入を拡大するための手段を提供することにより持続可能なカカオ経済を推進する国際的な会員制の財団です。

カカオ農家の経済・生活環境の改善や、カカオの生産性向上のために技術提供を行うWCFの趣旨に賛同し、不二製油では2012年に加盟いたしました。

不二製油グループでは、安全安心で美味しいチョコレートをお客様に提供し続けるために、トレーサブル、サステナブルなカカオの調達に取り組んでいきます。



※WCF
2000年設立。世界中のカカオ生産国15カ国における独立経営の農家を支援するため、プログラムを実施・運営している団体。

□ CSR調達ガイドラインの策定

当社は、取引先とのパートナーシップを構築し、相互に連携した取り組みが必要であるとの考え方から「CSR調達ガイドライン」を策定いたしました。

これは、不二製油の考え方をお取引先へ明確にお伝えするため、CSRビジョン・活動方針を基に作成したものです。

今後はガイドラインを基にアンケートを実施し、お取引先とのパートナーシップで持続的に繁栄できる関係を築き上げたいと考えています。

《CSR調達ガイドラインの考え方》



□ グローバル行動規範の策定と発信

グローバル化に対応するため、現在の不二製油グループ行動規範を一部改定するとともに、海外グループ会社での不二製油グループ行動規範の浸透を図るため、従来の日本語に加え、英語、中国語、マレー語、インドネシア語、タイ語、オランダ語(ベルギー)、ポルトガル語(ブラジル)の7カ国語に対応しました。

今後は、行動規範をグループ全社で周知徹底するための活動も併せて行っていきたくと思っています。

さらに、コンプライアンスに関連する事例と具体的指針を示した「ビジネス行動ガイドライン」を各国・各地域向けに作成する予定です。

＜各国語に対応した不二製油グループ行動規範＞

日本語	英語	中国語	マレー語
行動規範 基本3原則	Three Principles of the Code of Conduct	行为规范3原則	Tiga Prinsip Tatakelakuan
1. ルールを守ります 2. 正直に行動します 3. 公正に行います	1. Follow the rules. 2. Act honestly. 3. Act fairly.	1. 遵守規則 2. 行為正直 3. 行為公正	1. Patuhi peraturan. 2. Bertindak dengan jujur. 3. Bertindak dengan adil.
インドネシア語	タイ語	オランダ語(ベルギー)	ポルトガル語(ブラジル)
Tiga Prinsip Kode Perilaku	จรรยาบรรณธุรกิจ หลักพื้นฐาน 3 ประการ	De drie gedragscodeprincipes	Três Princípios do Código de Conduta
1. Mengikuti aturan. 2. Bertindak dengan jujur. 3. Bertindak secara adil.	1. ปฏิบัติตามกฎหมาย 2. ประพฤติตนอย่างซื่อสัตย์ 3. ประพฤติปฏิบัติตนอย่างเป็นธรรม	1. Volg de regels 2. Wees eerlijk 3. Wees rechtvaardig	1. Seguir as regras 2. Agir honestamente. 3. Agir de maneira justa

□ 地震災害BCPの作成

東日本大震災の影響を受けて、以前から検討していたBCP(事業継続計画)を策定し、震災時の行動項目を明確にいたしました。

また、重要な指揮命令系統・体制を明記した「不二製油中央災害対策本部規定」を新たに策定しました。

食料備蓄など帰宅困難者への対応準備を含め、人命救助の観点では一定の対策ができてきました。

今後は生産・間接機能の代替手段の検討など、策定の詳細について検討していきます。

株式情報

株式の状況

(平成24年3月31日現在)

発行可能株式総数 357,324,000 株
株主数 18,057 名
発行済株式の総数 87,569,383 株
1人当たり平均所有株式数 4,850 株

大株主

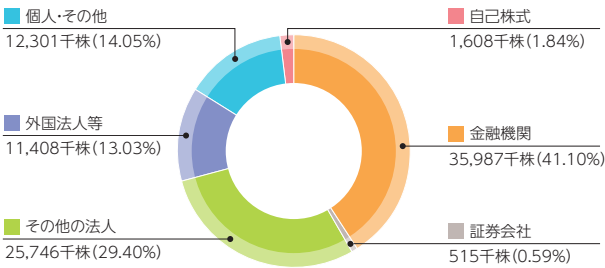
(平成24年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
伊藤忠商事株式会社	17,831	20.74
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,726	6.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,344	5.05
野村信託銀行株式会社(信託口)	3,127	3.64
東京海上日動火災保険株式会社	2,828	3.29
全国共済農業協同組合連合会	2,185	2.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,129	2.48
日本生命保険相互会社	2,000	2.33
株式会社三井住友銀行	1,875	2.18
農林中央金庫	1,825	2.12

持株比率は自己株式(1,608千株)を控除して計算しております。

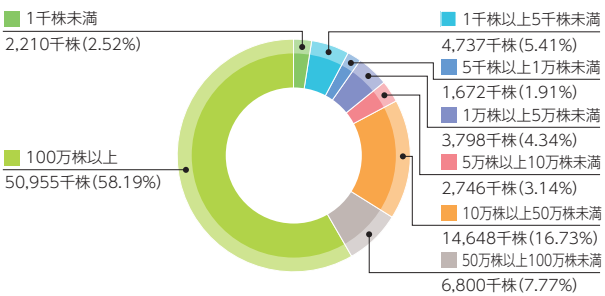
所有者別株式分布状況

(平成24年3月31日現在)



所有株数別株式分布状況

(平成24年3月31日現在)



会社情報

会社概要

(平成24年3月31日現在)

創立 1950年(昭和25年)10月
資本金 13,208百万円
代表者名 代表取締役社長 海老原 善隆
全グループ従業員数 3,882名
不二製油従業員数 1,136名

役員

(平成24年6月26日現在)

代表取締役社長	海老原 善隆
専務取締役	山中 敏正
専務取締役	中村 修
専務取締役	岡本 和三
専務取締役	清水 洋史
常務取締役	高木 茂
常務取締役	寺西 進一
常務取締役	前田 裕一
常務取締役	内山 哲也
常務取締役	西村 一郎
常務取締役	久野 貢
取締役	小林 誠
取締役	吉田 友行
取締役	中山 勇一
常勤監査役	枅井 俊一
常勤監査役	岩朝 央
監査役	松本 稔
監査役	江名 昌彦

連結業績概要

(平成24年3月31日現在)

連結売上高 236,594 百万円
連結経常利益 13,017 百万円
連結総資産 183,862 百万円

主要海外グループ会社

(平成24年6月26日現在)

フジオイル (シンガポール)	ウッドランド サニーフーズ
フジオイル アジア	パルマジュ エディブル オイル
フジベジタブル オイル	ソヤファーム USA
フジオイル ヨーロッパ	ニューレイテ エディブル オイル
フレイアバディ インドタマ	フジオイル (タイランド)
ムシム マス-フジ	フジオイル サウス アメリカ
不二製油 (張家港) 有限公司	吉林不二蛋白有限公司
山東龍藤不二食品有限公司	上海旭洋綠色食品有限公司
深圳旭洋綠色食品有限公司	天津不二蛋白有限公司
不二富吉 (北京) 科技有限公司	

主要国内グループ会社

(平成24年6月26日現在)

トーラク 株式会社	フジフレッシュフーズ 株式会社
株式会社 フジサニーフーズ	株式会社 フジサニーフーズ九州
株式会社 エフアンドエフ	株式会社 阪南タンクターミナル
千葉ベグオイルタンクターミナル 株式会社	
オーム乳業 株式会社	

株主様へのご優待

1.対象となる株主様

毎年3月31日現在の不二製油株式100株以上
ご所有の株主様

2.優待の内容

ご所有株式数に応じて、以下の優待品を毎年11月上旬にお届けいたします。

ご所有株式数	優待品	
100株以上	不二製油グループ製品詰合せ	1,500円相当
1,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ	3,000円相当
5,000株以上	不二製油グループ製品詰合せ	4,000円相当

株式のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要があるときは、 あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人 および特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京・大阪
証券コード	2607

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。
お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される
アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 2607

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト
内にある検索窓に、いいかぶと
4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エーツーメディア)の提供する「e-株主
リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細
<http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させ
ていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ
[e-株主リサーチ事務局]

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL:info@e-kabunushi.com

株式に関する手続きについて

■証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更等
留意事項	未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会につきましては、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社 証券代行部が承ります。

■特別口座に記録されている株主様

お手続き お問い合わせ先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〈郵便物送付先〉	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
〈電話照会先〉	0120-176-417 (平日9:00~17:00)
〈ホームページ〉	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
お手続き内容	特別口座から一般口座への振替請求、住所・氏名等のご変更、単元未満株式の買取請求、配当金の受領方法・振込先のご変更、未払配当金のお支払、郵送物の発送と返戻に関するご照会等
特別口座での 留意事項	特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社に口座を開設したうえで株式の振替手続きが必要となります。

[特別口座について]

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様のご所有株式は三井住友信託銀行株式会社に開設された口座(特別口座)に記録されております。

特別口座の詳細につきましては、上記三井住友信託銀行株式会社 証券代行部にお問い合わせください。

二つとない、をつくる。

 **不二製油**
<http://www.fujioil.co.jp>


UD
FONT